

(● 小論文) ・ 総合問題 ・ 日本語作文) 出題意図

経済学部 経済学科 (昼間コース)

○ 試験の種別

- ・ 総合型選抜 (ディスカバリー入試)
- ・ 総合型選抜 (大学入学共通テストを課すもの)
- ・ 学校推薦型選抜Ⅰ (大学入学共通テストを課さない)
- ・ 学校推薦型選抜Ⅱ (大学入学共通テストを課すもの)
- ・ 社会人選抜
- 私費外国人留学生選抜

SDGsにおける17の目標	12 つくる責任 つかう責任
当試験の目的は、限られた時間(90分)内で、ある程度の長さの日本語長文を読んで内容を理解する読解能力、理解した内容を整理し、それに対して自分の持つ情報や考えを結び付け、一貫性のある論理を展開する思考能力、またその思考を適切に伝える日本語の文章を作成する日本語表現力があるかどうかを判定することである。 また、経済学をはじめとする社会科学の分野を勉強してゆく上で土台となる社会常識や知識、問題意識をもっているかを問うことも意図している。 今回の出題文は、国境を超えてリサイクルされる再生資源の現状をとりあげた小島道一の著作『リサイクルと世界経済』から廃プラスチック、廃PETの事例について取り上げられた部分を抜粋して使用した。 問い(1)の要約問題は、出題文の大意と筆者の考えを的確に読み取り、字数制限内でまとめることができるかをみるものである。 問い(2)の論述問題では、以下に示す各ポイントが押さえられているかどうかによって評価を行う。 ・ 筆者の記述した国境を超えたリサイクルの現状を正しく読み取れているか。 ・ 自国の資源リサイクルの状況について関心や問題意識、基礎知識を有しているか。 ・ 自国の状況や自分の意見をある程度の具体性をもって記述し、具体例や論理の展開が自分の意見をきちんとサポートしているか。 ・ 要約から得た情報や筆者の考えと自分の持つ情報や考えを結びつけ展開させる論理的思考力があり、矛盾のない、また無駄のない文章が書けているか。 ・ 小論文中で用語や概念を正しく理解し、使用しているか。 ・ 著しく誤字や脱字が多くないか。	